

【教職員一覧表】

(平成28年5月1日現在)

	氏名		クラブ活動 委員会活動	教科・校 務分掌等	備考
1	松田 光二	校長			
2	青木優樹恵	教頭		渉外 管理全般	
3	城 美晴	ひまわり1	掲示	特別支援教育	就学援助
4	中島 潤治	ひまわり2	栽培	特別支援コーディネーター	就学援助
5	安部 裕子	1-1	図書ダンス	算数 出席統計	
6	塩瀬 裕子	1-2	図書バドミントン	図書館 人権 読書力	
7	深井 福美	1-3	整美 手芸	清掃指導	
8	中西 具子	2-1	生活 料理	生活総合 教育相談	生徒指導主任
9	横山 歩	2-2	給食ダンス	書写 募金 名札	
10	山口 翔平	2-3	栽培 将棋	理科 机椅子	
11	池内 一裕	3-1	栽培 卓球	道徳 教務補助	主幹教諭
12	荒木 孝太	3-2	掲示 創作	社会 福祉教育 教具	
13	岡本 愛子	3-3	保健イラスト	キャリア教育 委・ク	
14	南本 千春	4-1	生活昔遊び	研究 保健主事	研究主任
15	廣田 喜彦	4-2	体育 球技	体育 不登校	体育主任
16	森本真梨子	5-1	計画 手芸	家庭 児童会 国際理解	
17	植田 和久	5-2	体育 バスケット	教務 学校行事 学 校評価 学校通信	教務主任
18	石崎 絵美	6-1	集会 科学	国語 防災 地区活動	
19	荻野 慎也	6-2	集会 CP	外国語 避難訓練	
20	竹内 知子	音楽	放送 音楽	音楽 教科書	
21	一尾由里子	音楽	放送 音楽	音楽 入退学 諸費	
22	紺野智衣里	図工	掲示 創作	図工 諸費	
23	石田 悦子	新学習	整美 料理	安全点検 清掃 家庭	
24	河原徳次郎	新学習	(科学)	理科室・学習園等	
25	飛田 恵子	主幹マネ		中学年算数指導等	
26	植木 愛子	養護	保健	保健指導	スポーツ振セ
27	川原由利子	栄養教諭	給食 料理	食育・健康	給食会計
28	安田 陽子	事務		経理 厚生会 公文書	共済組合
29	畑 有美	読書力	図書	図書館	
30	仁部 英雄	計算科		ソロバン	
31	完山 友紀	教育支援		教育支援員	
32	宮崎 裕人	校務員		園芸 施設 校具	
33	小寺 辰雄	校務員		園芸 施設 校具	
34	多田 敦子	調理		給食	
35	上田 利香	調理		給食	
36	辰己ふみ子	調理		給食	
37	前田 昌兒	調理		給食	
38	阪井かおり	調理		給食	
39	アラン・ミラー	ALT		外国語	
40	中野まなみ	SC		スクールカウンセラー	
41	岩井 陽子	生活介助員		ひまわり学級生活介助	
42	佐藤 純子	生活介助員		ひまわり学級生活介助	
43	井後 伴子	生活介助員		ひまわり学級生活介助	
44	谷村 恵子	授業補助		学力定着支援事業	
45	船越 康成	授業補助		学力定着支援事業	
46	金川真由美	放課後学習		学力定着支援事業	
47	安全管理	狩集 功	瀬山 允治	秋岡 順二	
48	学校開放	山本 弘	稗島 信夫	佐々木 博	

【日課表】

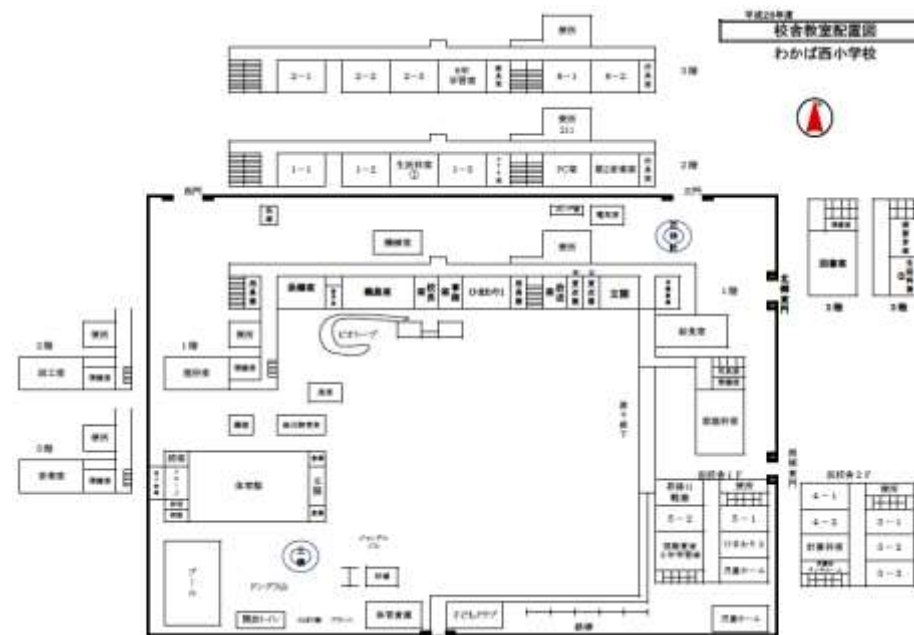
健康観察・わかば西タイム	8:30 ~ 8:45
1 校 時	8:45 ~ 9:30
2 校 時	9:35 ~ 10:20
休 憩	10:20 ~ 10:45
3 校 時	10:45 ~ 11:30
4 校 時	11:35 ~ 12:20
給 食	12:20 ~ 13:05
一 斉 清 掃	13:05 ~ 13:20
休 憩	13:20 ~ 13:40
計 算・漢 字タイム	13:40 ~ 13:50
5 校 時	13:50 ~ 14:35
6 校 時	14:40 ~ 15:25
学 級 活 動	15:25 ~ 15:30

- ・毎週木曜日のわかば西タイムは読書の日
- ・計算・漢字タイムは、ソロバン・計算等の反復練習
- ・全校朝会、児童集会は、月曜日の朝
- ・委員会活動、クラブ活動は水曜日の6校時
- ・各学年の週時間  
1年 …… 25時間  
2年 …… 26時間  
3年 …… 27時間  
4～6年 … 28時間
- ・下校時刻は16時00分

【児童数・学級数・家庭数】(平成28年5月1日現在)

	男子	女子	合計	家庭数
ひまわり1	2	1	3	3
ひまわり2	4	0	4	3
1-1	14	13	27	27
1-2	13	14	27	27
1-3	13	14	27	27
2-1	13	11	24	22
2-2	13	11	24	22
2-3	14	10	24	23
3-1	11	15	26	21
3-2	11	15	26	19
3-3	11	14	25	20
4-1	12	16	28	18
4-2	12	15	27	22
5-1	16	20	36	34
5-2	17	19	36	26
6-1	23	15	38	16
6-2	23	14	37	28
合計	222	217	439	358

【校舎・教室配置図】



平成28年度

# 学 校 要 覧



## 尼崎市立わかば西小学校

〒660-0083

兵庫県尼崎市道意町6丁目6番地の3

TEL (06) 6418-2888

FAX (06) 6418-2889

【HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/e19/>】





～由来～

旧若葉小の校章にあった「若葉」のイメージと旧西小の「西」の文字をデザイン化したものを円でつなぎ、良縁になりますようにという願いが込められています。

「小」という文字の周りには、旧西小学校のシンボルであったしだれ桜をイメージした桜の花びらがあります。両校の子どもたちがまっすぐ大きく伸びてほしいという意味で葉の線は外側に向かって、まっすぐ伸びています。

(H28.4.5 制定 原案：畑 有美)

【学校の沿革】

- 平成 28. 4. 5 尼崎市立わかば西小学校開校式  
(西小学校と若葉小学校の統合による)
- 4. 8 第1回入学式挙行 新入生 82名
- 6. 3 尼崎市立わかば西小学校 PTA 結成(予定)
- 11. 26 校歌制定 発表(予定)
- 29. 3. 22 第1回卒業証書授与式(予定)



わ わかるまで 自ら学習に取り組む子 思考 判断  
 か 確かな学力 = 自分で考え 解決できる  
 ば 場を清め 協力して活動する子 勤労 協働  
 に にこやかに 挨拶と返事ができる子 明朗 礼儀  
 し しっかり食べ 進んで運動に親しむ子 食育の充実 体力の向上

【めざす学校像】

安全で 仲良く楽しくすごせる学校  
 学習の基礎・基本の充実と個性を伸ばす学校  
 地域に親しまれ ともに協働する学校

【重点取組項目】

1 学習内容を充実させ、確かな学力を身につけさせる

- ① 授業改善の取り組みの推進と、家庭学習の充実を結びつける。
- ② 自立や社会参加に向けた、特別支援教育の取り組みを充実する。
- ・学力向上担当を中心に、児童の学力や生活の現状と課題を把握し、家庭と共有する。
- ・計算タイムを充実させ、基礎基本の定着を図ると共に達成感を感じさせる。
- ・朝の学習タイムを充実させ、音読・漢字・言語技術習得のための基礎基本の定着を図るとともに、読書力向上担当と連携し、朝読書等、読書活動を推進する。
- ・全教育活動を通して言語活動の充実を図り、表現力、コミュニケーション能力の向上をめざす。
- ・ひとりひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。
- ・教員は「教えて考えさせる指導」に重点をおき、教材教具や授業の組み立てを工夫し、「わかる授業」「力のつく授業」の展開に努める。
- ・保護者に理解・協力を求めて、積極的に家庭学習の習慣化を推進する。
- ・児童の育ちや学びを滑らかにつなぐために、中学校との情報共有、連携に努める。

2 心の教育の充実

- ① 道徳性育成の取り組みを促進し、規範意識を育み、良好な人間関係づくりに取り組む。
- ② 基本的な生活習慣の確立を促進し、心身の健全な育成を図る。
- ③ キャリア教育取り組みを促進し、自立に必要な能力の基礎を育成する
- ・道徳教育と特別活動の充実し、自尊感情の高揚を図る。
- ・豊かな体験や交流を通して、感動する心や感謝する心を育てる。
- ・日常生活の中で、互いを尊重し合う人間関係づくりに努め、規範意識を醸成する。(あいさつ・掃除・学校のきまりや社会的ルール等を守ることなどの指導)
- ・児童の内面理解、いじめの防止に努め、児童や保護者の相談しやすい環境づくりに努める。
- ・小中学校の連携を図り、実態に応じた指導を充実する。(小中連絡会議など)
- ・携帯電話やスマートフォン、パソコンなど、情報モラル等に対する指導を充実させる。
- ・発達段階に応じて、キャリア教育取り組みを推進出来るよう計画を立て。学ぶことと働くことの意義を理解させ、夢や希望をもって自己実現が図れるよう指導・支援する。

3 食育の充実・健康の増進と体力の向上

- ① 食育を通して、正しく豊かな食生活と、望ましい生活習慣を育成する。
- ② 体育・スポーツに積極的に取り組む児童を育成し、運動能力等の向上を図る。
- ・身体を動かす楽しさや喜びを体感させる。特に外遊び、仲間遊びの楽しさを感じさせ、休憩時間を外で遊ぶようにさせる。
- ・体育やスポーツ活動の充実を図る。(チャレンジ縄跳びなど)
- ・食育の指導計画をもとに「食」に関する正しい知識、情報を理解させ、家庭と積極的に連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動を通して、望ましい生活習慣の確立を図る。

4 登下校の安全確保に保護者や地域と協働して取り組み、地域と共に防災教育を推進する

- ① 地域とともに、徹底して登下校の安全確保に取り組む。
- ② 防災教育の取り組みを、地域と共に推進する。
- ・自分の身は自分で守る事の指導を徹底し、登下校時の危険予測・危機回避能力を育成する。
- ・家庭・地域・見守り隊等と連携を密にし、通学路の安全確保と事故防止を徹底する。
- ・地域の防災訓練などに参加し、自助・共助の取り組みで、地域児童の安全確保を推進する。
- ・救命救急、地震、津波などの災害や、不審者侵入などに対する訓練を実施し、計画や実施案の見直しを図る。

5 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼される学校づくりを推進する

- ① 教職員の資質向上に取り組む、学校の組織力を高める。
- ② 地域の教育力を活用し、開かれた学校づくりを図る。
- ・地域の行事に積極的に参加するとともに、地域人材の積極的な活用を図る。(もちつき大会、盆踊り大会、開放運動会、地域ボランティア、登下校の見回り隊など)
- ・教員の能力・個性を活かし、学校の組織力を高めるとともに、保護者・児童のアンケートを生かした学校評価、及び学校関係者評価の実施と公開を行い、教育活動に生かすことにより、教育水準の向上に努める。
- ・年間5回のオープンスクールの実施、ホームページの充実により、学校のプランや教育活動を積極的に公開する。
- ・地域に根ざした学習を通して、地域を愛し、地域に貢献できる人材を育てる。
- ・学校ルールブックの活用、ファイルの共有化を推進するなど、校務・業務の効率化を図ること、業務改善を促進し、教員が児童と向き合う時間を確保する。